

一

般

質

問



町民のみなさんの生活を、より良いものにするため、町に対して質問を行いました。主な内容をお知らせいたします。

P7 ……太田 祐介

P8 ……平田 要、井上加奈子

P9 ……岡本ひとし、中西 顕治

P10……森田 則子、難波希美子

一般質問

栗の振興について



太田 祐介

問 今年の能勢観光物産センターの産出量は。

答 平成30年度は約9トン、令和2年度は26トン、今年度は9.5トンである。

問 減少の原因は把握しているのか。

答 今年11月下旬に物産センターへの栗出荷者からヒアリング調査したところ、獣害と立ち枯れによるという回答が多く寄せられた。

問 立ち枯れはいつ頃から指摘されているのか。

答 3年前、またはそれ以前くらいからその問題を感じている。

能勢栗の振興

銀寄苗の補助事業

問 補助事業はいつから始まったか。

答 平成21年度から実施しており、毎年度1500本の銀寄栗の苗の購入について半額補助を行ってきた。本年度からは、受粉樹として筑波、丹沢の2品種を追加した。

問 サプリガードの効果は。

答 2年前からの取り組みで、今後検証をする必要はあると考えている。

問 来年度以降は、着順を見直し、栽培農家の絞り込みが必要ではないか。

答 基本的にはまだ先着順で対応していきたいと考えている。

問 圃場条件や定植方法など、栗の栽培方法の指導について。

答 JAや大阪府と連携をし、定植などの栽培方法について苗の予約をいただいたときや、苗の受け渡しの際に、情報を発信していく。

